

会議要録

会議の名称	平成25年度 第2回文化財保護委員会
日 時	平成26年2月17日（木） 14:00～
場 所	和光市役所 4階 401会議室
出席者 ※敬称略	【文化財保護委員】 10名中8名の委員が出席 田中明、副島元子、富岡進、矢崎康彦、小田部玲子、鈴木敏弘、内田はま子、関口泰典 ※欠席者：2名 後藤友子、森朋久 【事務局】 大久保昭男（教育長）、上篠乙夫（教育部長）、富岡敏光（次長兼生涯学習課長）、亀井義和（生涯学習課主幹兼課長補佐）、鈴木一郎（生涯学習課副主幹兼文化財保護担当統括主査）、中岡貴裕（文化財保護担当）、渡辺潤（文化財保護担当）
傍聴者	1名

1 開会

○事務局

市民参加条例第12条第4項の規定による会議公開及び要点記録による会議録の公開について説明。

2 教育長あいさつ

3 協議・報告（進行：田中明文化財保護委員長）

（1）平成25年度文化財保護事業中間報告

○事務局より配布資料及びスライドに基づき説明 ※資料1参照

- ・市内埋蔵文化財包蔵地で行われた確認調査（試掘）は、26年1月末現在26件。
- ・確認調査により遺構が確認された地点において行われた本発掘調査は、26年1月末現在7件実施された（うち、教育委員会による発掘調査は1件）。
→スライド（画像資料）にて各調査の概要説明。
- ・新倉ふるさと民家園の管理運営を和光市古民家愛好会に協働型委託している。開園から26年1月末現在の来園者数総計は113,602人。
→スライドでは民家園で文化財防火デーにあわせて実施した消防訓練の様子を表示。
- ・和光市デジタルミュージアムを公開している。26年1月末現在までの閲覧件数は28,789カウントを数えている。引き続き情報発信に努めていきたい。
- ・午王山遺跡が文化財保護委員の答申に基づいて和光市指定文化財に指定されたことを記念し、「弥生時代の環濠集落 午王山遺跡を掘る」と題した展示会を開催した。開催期間は25年9月7日～29日で、場所は和光市民文化センター（サンアゼリア）展示ホールで行った。期間中の来場者数はのべ3,253人であった。市内外から多くの来場者を得られ、アンケート調査の結果では80%以上の方が「大変よかった」又は「よかった」との回答を得た。

なお、展示会にあわせて大東文化大学の宮瀧交二先生、和光市文化財保護委員の鈴木敏弘先生による展示関連講座、明治大学の石川日出志先生による記念講演会を開催した。

- ・午王山遺跡の展示会開催に伴い、坂下公民館と共催で「午王山遺跡のジオラマをつくる

う」と題した講座を開催した。講師には市内在住の大内公公先生をお迎えし、小学生及び保護者と一緒にみんなで午王山遺跡のジオラマを作成した。この講座については、関口委員に記録撮影等ご協力をいただいた。

- ・白子囃子保存会の主催により、市指定文化財白子囃子の後継者を育成し、伝統芸能の継承を図るため、白子囃子入門講座を実施した。

○田中委員長

ただいまの事業中間報告について、何か質問等はあるか。

→【委員一同】特になし。

(2) 市指定文化財補助金交付要綱（案）について

○田中委員長

つづいて、指定文化財補助金交付要綱（案）について、事務局より報告を求める。

○事務局

前回の文化財保護委員会において、補助率設定に関しては和光市企画部政策課による審査中と説明したが、別紙の指定文化財補助金交付要綱のとおり案がまとまったので報告したい。なお、平成 24 年度第 3 回和光市文化財保護委員会の議事において、補助率設定については事務局に一任する旨の答申をいただいている。この「案」については、3 月に行われる和光市教育委員会定例会にはかり、そこで承認されれば、和光市長決裁の後、翌年度より施行されることとなる。第 3 条については企画部政策課からの要望等もあり、10 万円以下の事業については補助対象としないことを設けた。第 4 条については、補助の上限を 1/2 とし、和光市文化財保護委員会での意見等を踏まえ、「市長が特に必要と認める限りはこの限りではない」という一文を入れた。

○田中委員長

事務局からの報告について、特に質問等はあるか。

○矢崎委員

補助を受ける側で帳簿等を保管するとあるが、その保管期限については定めはあるか。

○事務局

第 9 条第 2 項のとおり、5 年間と定めている。

○小田部委員

今回の補助金交付要綱について、文化財を管理されている方々にどのようにご案内する予定か。

○事務局

要綱が施行された後、管理されている方々に対しては説明にあがりたい。

○田中委員長

その他、何か質問等はあるか。

→【委員一同】特になし。

(3) その他

○田中委員長

その他事務局から報告等はあるか。

○事務局

本日、各委員に配布した『歩いてまわる和光の金石文と石造物』は、「和光市歴史と文化を学ぶ会」によって編集されたものである。この書籍について、学ぶ会の会員である副島副委員長より製作の経緯等についてご説明いただきたい。

また、平成 26 年 2 月 12 日に埼玉県文化財保護協会が主査視して開催された「文化財レスキュー・防災研修会」に、副島副委員長に出席いただいたので、研修の概要についてもあわせてここでご報告いただきたい。

○副島副委員長

「和光市歴史と文化を学ぶ会」は、和光市に住んでいる方々で構成している団体である。「市内に歩いていくときに目にする石造物等の文字を読みたい。」という意見から、それではまとめようということで始め、3 年間かけて最終的にこのような冊子にまとめることができた。小学校等には配布させていただいた。

作成した後に、別の場所に石造物があることがわかったり、その他修正しなければならないこともあるかと思うが、利用してもらって何か指摘があれば教えてほしい。

埼玉県文化財保護協会によって行われた「文化財レスキュー・防災研修会」は、2 月 12 日に大宮の埼玉県立歴史と民俗の博物館にて行われた。生涯学習課文化財保護担当の中岡氏と一緒に参加した。東日本大震災を教訓に、埼玉県文化財保護協会に文化財非常対策委員会が設置され、同委員会による取り組み等について報告があった。被災文化財レスキュー・防災計画の策定や、人材の登録、研修会・講座等の実施をはじめ、様々な取り組みが予定されている。被災した文化財の事例報告等も行われた。後半は、埋蔵文化財出土遺物の保存等について実技形式の講習が行われた。

今後も引き続き行われるとのことなので、当市文化財保護委員としても協力していきたい。

○田中委員長

その他、何かご意見があればいただきたい。

○関口委員

平成 25 年 9 月 27 日、市道 408 号線（越後山通り）の南一丁目にある東武バスの折り返し場付近に、旧陸軍の石標があったのだが、ゴミ収集車に接触により根元から折れてしまった。確認したところ、折れた石標については和光市の道路安全課で保管されているとのことである。市の歴史資料として貴重だと思うので、今後しかるべき手続きを行って、和光市文化財保存庫等に収納していただければと思う。

○事務局

道路安全課に、文化財保護担当として確認したのだが、折れた石標については折れた現在においても道路標石として登録されているということで、道路安全課で保管するとのことである。

○関口委員

越後山区画整理の状況も踏まえて、調整いただければと思う。

○副島副委員長

できれば現地で保管されるのが望ましいと思うが、難しいのか。

○関口委員

現地に置いておくと、区画整理によって歩道の真ん中に位置することになってしまうので難しいと思われる。

○田中委員長

事務局で調整していただくよう要望しておきたい。その他、何かご意見等あるか。

○鈴木敏弘委員

以前から発言しているが、午王山遺跡の出土品について文化財指定することが必要と考えている。実際に調査してきた担当者と一緒に土器のリストアップをしていき、午王山遺跡の特徴を示す資料を中心に、文化財指定すべきである。完全なものではなくて破片であっても必要なものはある。この委員会として午王山遺跡の出土資料の指定に向けた検討をしていくことを確認したい。

また、和光市白子で出土した十一万枚に及ぶ大量の出土銭があり、最近では文化財保護担当の中岡氏が一部調査している。これについても全国的にも有数の資料であると思われ、指定にあたいする資料であると思われる。

考古学的にみても、以上の2つの資料は次の指定文化財の検討にあたいする。

○副島副委員長

指定にあたるものとして、市内の富士塚がある。残りも良い。近隣では志木市も指定されていることもあり、検討していきたい。

○鈴木敏弘委員

富士塚は、所有者との手続きを踏む必要がある。

○副島副委員長

所有者との兼ね合いはわかるが、指定して所有者と一緒に保護していくことが必要ではないか。できれば市内の3つの富士塚と一緒に検討して指定できればと思う。

○田中委員長

委員の意見をもとに、慎重に調査し、指定が可能であれば指定しく方向で検討していきたいと思う。その他、何かご意見等あるか。

○事務局

その他、4点ほど報告がある。

＜旧長泉酒蔵跡煙突＞

平成25年11月18日に、開発に伴い下新倉にある長泉酒蔵跡に残っていた煙突が解体された。事業者とは市の建設部建築課も同席の上協議したが、残念ながら解体されることとなった。ただし事業主の協力のもと、解体されるレンガの一部を寄贈いただくこととなり、生涯学習課で431個程度を保管している。今後、活用方法については検討していきたい。

＜埼玉県文化財保護協会関係＞

埼玉県文化財保護協会の要望で、各市町村の文化財保護委員会の名簿・専門分野について照会があったので提供したことを報告したい。

＜大雪の影響＞

屋外の指定文化財について、雪の影響を各所有者に確認したところ、雪の影響は確認されなかったので報告する。

＜文化振興公社作成の動画について＞

白子囃子・ささら獅子舞について、文化振興公社に動画の提供を依頼している。

動画の提供を受けたのち、デジタルミュージアムにて公開していきたい。

4 閉会